

「自分らしさと禅」

講師：臨濟宗 人間禅 慧日庵笠倉玉溪老禅子

どこかにもっと違う自分があるのではないか？

自分も居場所も、何か足りない気がする

強くなりたい、ブレない自分になりたい

自分自身を見つめたい・・・

禅者ならこう答えます。

「自分探しをする必要はありません。

自分とは『なる』ものだからです。」

2014

8/10 日

14:00~17:00 (受付 13:30~)

会場 人間禅 擇木道場

〒110-0001 東京都台東区谷中7-10-10
(JR日暮里駅南口徒歩5分)

修行歴30年。禅の呼吸で書く禅書道主宰。大学
社会人講座講師。写経やお経を読む講座などを
主宰。毎月多彩なゲストと禅を語る「禅フロンティア」
を主宰。

〔講演会のお申し込み〕

メール

takuboku@ningenzen.jp

FAX

03-3823-7647

一般学生 1,000円

高校生以下 無料

メールかFAXで上記連絡先にお名前、
連絡先、人数をお知らせください。
入場料は当日お支払いになります。

〔お問い合わせ〕

松井 TEL 080-5412-1710

渡辺 TEL 080-1309-3832

小倉 TEL 090-9247-1047

せっしんえ
〈摂心会のご案内〉

2014年8月9日(土)~8月16日(土)

開催場所 人間禅 擇木道場 JR日暮里駅南口徒歩5分

師家 葆光庵丸川春潭老師

参加費 摂心参加費:3,000円 宿泊費:500円
食費:300円/食

「摂心会」とは、本格的修行をするために一定期間、専門の道場に泊り込んで「参禅弃道」を
積み重ねることです。これを行うことにより、坐禅の修行の主眼である「自己の真面目」を
自ら明らかにしていくことを目指します。

この「自己の真面目を自ら明らかにしていくこと」を「見性悟道」といいますが、これを達成
するにはこの摂心会の場が最も相応しいといえます。

〈人間禅について〉

人間禅の前身である両忘会が、140年前に東京日暮里に奥宮慥齊、山岡鉄舟、中江兆民、高橋泥舟らが円覚寺管長蒼龍窟今北洪川禅師を
師家として迎え、明治初期の混乱期に設立されました。昭和に入り人間禅として新たに出発し、現在本格的な修行をする人は全国で500人、
坐禅会などに参加している人たちは1,500人。道場は全国に25か所、檀家を持たず会費制の坐禅専門道場で、全員が社会人と修行を両立して
います。本部道場は千葉県市川市。

<http://takuboku.ningenzen.jp>

検索 座禅 東京

